

技術の名称

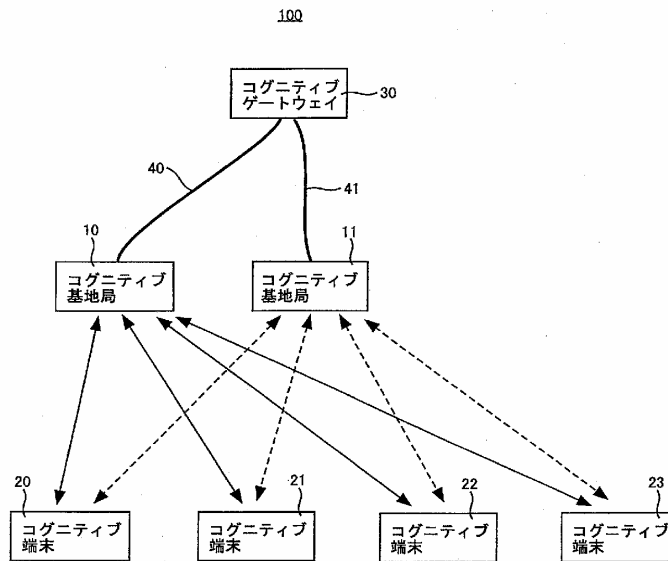
無線通信システム

適用分野

コグニティブ無線ネットワーク、通信帯域集約技術

- 目的 無線リンクを共有する端末群全体としての伝送効率を向上せしめる。
- 効果 本発明によれば、無線通信システムにおける無線リソースを有効活用でき、無線通信システム全体の伝送効率を向上せしめることができる。
- 技術概要 本発明無線通信システムは、各送信先との間で電波環境に応じて各送信先への帯域集約によって断片パケットを基準値以上の通信速度で送信可能な無線モジュールを選択する選択処理を各送信先ごとに行うと共に、各送信先ごとに選択した無線モジュールを用いて一定時間毎に全ての送信先への帯域集約によって断片パケットを送信するm個の送信端末から送信された断片パケットを受信して元のパケットを再構成するn個の受信装置とを備えている。

■ 特記事項,図など



■ 主たる提供特許 特許等の名称 : 無線通信システム
 登録番号 :
 出願番号 : 特願2006-130942 出願日 : 平成18年5月10日
 公開番号 :

■ 実施実績 ○有、無 ■ 提供形態 ○実施許諾、×権利譲渡

お問合せ先 株式会社 国際電気通信基礎技術研究所(ATR) 経営統括部 知的財産チーム
 〒619-0288 京都「けいはんな学研都市」光台二丁目2番地2
 TEL 0774-95-2521 E-mail ; patent@atr.jp